

# 年次報告書

## 第5期

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

京都市中京区三条通新町東入衣棚町4-1番地

公益財団法人 鷹山保存会

# 事業報告書

## 第5期

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

京都市中京区三条通新町東入衣棚町4-1番地

公益財団法人 鷹山保存会

**公益財団法人 鷹山保存会**  
**平成31・令和元年度 事業報告書**  
**(平成31年4月1日～令和2年3月31日)**

**第1 実施事業の概要**

**1. 法人の目的及び事業（定款より抜粋）**

（目的）

第3条 この法人は、京都祇園祭山鉾の鷹山を保存すると共に、重要無形民俗文化財、ユネスコ無形文化遺産京都祇園祭の山鉾行事に参加する鷹山に関わる行事を維持継承し、我が国の伝統文化及び芸術の振興に寄与することを目的とする。

（事業）

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）鷹山の保存
- （2）京都祇園祭山鉾行事への参加
- （3）鷹山及び祇園祭に関する資料の蒐集
- （4）その他前条の目的を達成するために必要な事業

**2. 実施事業の概要**

この法人は、幕末の文政9（1826）年を最後に休み山となり元治元年に焼失した鷹山の祇園祭山鉾巡行への復帰と、当地（三条新町東入る衣棚町）において応仁の乱以前より受け継がれた鷹山祭事の恒久化を目指して、平成27年に設立された。平成28年には京都府知事より公益財団法人としての認定を受けた。

巡行復帰の時期については、平成34（2022）年の祇園祭において巡行へ本格復帰することを公表した。令和元（2019）年の後祭山鉾巡行に、唐櫃を携えて193年ぶりに参列した。

鷹山調査委員会の報告書をもとにした「放鷹」を各所へ配布し、より一層の協力を仰いだ。また、報告書を元に、調査・実施設計を策定した。復興のために、山鉾連合会・行政・専門家等による「鷹山復原検討会」を開催した。

祭事については、祇園祭期間中における諸行事を執り行った。

以上の鷹山復興事業や諸行事執行のための原資を調達するために、広く一般からの積極的な資金調達活動（寄付募集）を行った。

## 第2 実施事業の詳細

### 1. 鷹山の保存

#### (1) 鷹山本体の保存・維持

##### ① 鷹山本体の復原

鷹山調査委員会の報告書をもとに、実施設計を策定した。原案を復原検討会に諮り、実施設計を策定した上で、新調審議会に諮り了承を得た。

菊水鉾保存会様からいただいた櫓（退役古材）と、船鉾保存会様からいただいた車輪及び車軸（退役古材）の現状について調査した。

##### ② 復原資金の調達

鷹山調査委員会の報告書を印刷・製本し関係各所に配布して、復原のための寄付を募った。なお、大屋根については、滋慶学園グループ様から寄付いただけることとなっている。

#### (2) 装飾品（懸装品など）の保存・維持

##### ① 御神体及び装飾品の保存（京都市指定有形民俗文化財9点を含む）

従前通り、衣棚町鷹山保存会に寄託して保存・維持に努めた。

##### ② 基本財産（祇園会太郎山人形寫生図幅）の保存

当会において、保存・維持に努めた。

##### ③ 懸装品の復原（新調）

前後の胴掛けは、過年度に購入した（トルコ製）。

左右の胴掛けは、デザインを選定し、発注した（イランにて新調）。

水引（天水引、下一番～三番水引）は、復原検討会にてデザインを策定し、発注した（復原新調）。

##### ④ 唐櫃巡行の備品

唐櫃巡行に要する各種備品を取り揃えた。

### 2. 京都祇園祭山鉾行事への参加

#### (1) 居祭及び唐櫃巡行の催行

例年どおり祇園祭・後祭において居祭（宵山行事等）を催行すると共に、唐櫃巡行を催行する等、諸行事を執り行った。

居祭では、御神体等を公開し、祇園囃子を奉納演奏した。また、厄除け粽・扇子・手拭・おみくじ等の授与を行った。

囃子演奏・粽等の授与・会場設営・説明案内・御供えの受付け・取材対応等に、保存会役員・囃子方・ボランティア等が無償で従事した。

#### (2) 山鉾行事等の実施事業

6月2日 八坂神社奉納囃子

6月30日 粽作り

…京都医健の教室を借り、有志により粽を作成した。

7月2日 山鉾連合会主宰「鬮取式」

7月5日 吉符入

7月22日 清祓

7月21日～23日 宵山

…衣棚町町家にて、ご神体及び懸装品をお飾りした。山音(株)前にて、祇園囃子を奉納演奏し、厄除け粽等を授与した。宵山(23日)には、四条御旅所まで日和神楽を行った。

7月24日 唐櫃巡行

…唐櫃を携えて、山鉾巡行に193年ぶりに参列した。

7月24日 還幸祭

…町内にて、中御座の渡御にあわせて祇園囃子を奉納演奏した。

7月31日 疫神社夏越祭

### (3) 山鉾行事運営のための資金調達

寄付等により一定の資金調達を行うことができたが、山鉾行事の運営には更なる資金が必要となるため、引き続き、関係者並びに一般の皆様方からのご支援を募る。

## 3. 鷹山及び祇園祭に関する資料の蒐集

必要に応じ、適宜鷹山及び祇園祭に関する資料の蒐集を行った。

## 4. その他

### (1) 山鉾連合会との連携など

山鉾連合会と緊密な連携を取りながら、各種行事に臨んだ。当会の主催で、山鉾連合会・行政・専門家等による「鷹山復原検討会」を開催した(座長は村上忠喜京都産業大学教授)。

### (2) 運営協議会の運営

運営協議会(定款35条)を組織し、各種行事の準備にあたった。唐櫃巡行に先立ち、祇園祭に関する詳細な勉強会を開催した。

### (3) 囃子方の運営

囃子方は年間を通じて稽古を重ねた。祭礼期間以外にも、多数回の出囃子を行った。5月には、東京で出囃子を行った。

### (4) 市立芸大との連携

京都市立芸術大学と連携し、音頭取りの衣装と裾幕のデザインを選定した。音頭取りの衣装は製作に取りかかった。

(5) **報道対応**

祭礼期間中をはじめ、複数の報道機関の取材を受け、新聞テレビ等に報じられたことにより、多くの方々にこの法人の取組みを知っていただくことができた。

(6) **会報誌の発行**

会報誌を発行し、広報活動に用いた。

**第3 法人運営計画**

**1. 役員に関する件**

本年度は、評議員・監事（任期4年）及び理事・顧問（任期2年）の改選がなされた。

**2. 会議に関する件**

会議は以下の通り実施した。

＜評議員会＞

令和元年6月20日（前年度事業報告・決算承認・定款変更・役員等改選等）

＜理事会＞

令和元年5月28日（前年度事業報告・決算承認等）

令和2年2月28日（翌年度事業計画・予算承認等）

**3. その他**

特になし。

以上

# 決 算 報 告 書

## 第 5 期

自 平成 3 1 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 3 1 日

京都市中京区三条通新町東入衣棚町 4 1 番地

公益財団法人 鷹山保存会

公益財団法人鷹山保存会 第5期 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科目	2020/3/31 (A)	2019/3/31 (B)		増減 (A) - (B)
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金	—	—		—
預金	6,737,733	9,269,996	*1	-2,532,263
授与品	1,252,683	618,960		633,723
未収入金	—	—		—
流動資産合計	7,990,416	9,888,956		-1,898,540
2 固定資産				
(1) 基本財産				
鷹山掛軸	3,000,000	3,000,000		—
鷹山御神体	1,000,000	1,000,000		—
山基礎組一式	3	3		—
曳山懸装品	1,500,000	1,500,000	*2	—
(1) 固定資産合計	5,500,003	5,500,003		—
(2) 特定資産				
山鉾建設目的資金	52,848,695	35,739,524	*3	17,109,171
祭具	611,874	1,019,790	*4	-407,916
特定資産合計	53,460,569	36,759,314		16,701,255
(3) その他固定資産				
車両運搬具	—	—		—
工具器具備品	72,000	144,000		-72,000
建設仮勘定	420,000	420,000	*5	—
その他固定資産合計	492,000	564,000		-72,000
固定資産合計	59,452,572	42,823,317		16,629,255
資産合計	67,442,988	52,712,273		14,730,715
<b>II 負債の部</b>				
1. 流動負債				
未払金	89,988	—		89,988
前受金	—	—		—
預り金	—	—		—
流動負債合計	89,988	—		89,988
2. 固定負債				
固定負債合計	—	—		—
負債合計	89,988	—		89,988
<b>III 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産				
寄付財産	4,000,003	4,000,003		—
指定正味財産合計	4,000,003	4,000,003		—
(うち、基本財産への充当額)	4,000,003	4,000,003		—
(うち、特定資産への充当額)	—	—		—
2. 一般正味財産				
当期正味財産純増減	14,640,727	10,525,121	P/L	4,115,606
繰越剰余金	48,712,270	38,187,149		10,525,121
一般正味財産合計	63,352,997	48,712,270		14,640,727
(うち、基本財産への充当額)	1,500,000	1,500,000		—
(うち、特定資産への充当額)	61,852,997	47,212,270		14,640,727
正味財産合計	67,353,000	52,712,273		14,640,727
負債及び正味財産合計	67,442,988	52,712,273		14,730,715

一致

一致

\*1 普通預金（翌期の運転資金）

\*2 曳山絨毯

\*3 預金のうち、京都銀行普通預金（流動資産「預金（運転資金）」を除く）、定期預金及びゆうちょ銀行への預金

\*4 日和神楽屋台・囃子方鉦

\*5 曳山本体の建設費用のうち製作中のもの



公益財団法人鷹山保存会 第5期 正味財産増減計算書（総括表）  
自2019年4月1日 至2020年3月31日

(単位：円)

科目	2020/3/31 (A)	2019/3/31 (B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	—	—	—
基本財産配当金	—	—	—
特定財産運用益	—	—	—
特定財産受取利息	—	—	—
事業収益			
出囃子収益	1,552,680	579,790	972,890
販売事業収益	3,704,150	4,438,939	-734,789
受取補助金	—	—	—
受取地方公共団体補助金	—	—	—
受取寄付金	—	—	—
受取寄付金	17,759,191	12,365,070	5,394,121
雑収入	—	—	—
経常収益計	23,016,021	17,383,799	5,632,222
(2) 経常費用			
事業費			
販売事業原価	3,641,637	3,252,911	388,726
通信費	80,624	78,008	2,616
租税公課	5,150	5,150	—
臨時雇賃金	—	—	—
福利厚生費	322,996	287,761	35,235
旅費交通費	361,280	4,360	356,920
消耗品費	1,594,726	530,190	1,064,536
印刷費	70,053	1,185,840	-1,115,787
寄付金	122,438	74,244	48,194
交際費	43,912	47,347	-3,435
減価償却費	479,916	751,860	-271,944
町内施設費用	—	—	—
賃借料	10,858	6,480	4,378
謝礼金	—	66,000	-66,000
運搬費	—	529,200	-529,200
巡行費用	1,382,400	—	1,382,400
衣装代	225,000	—	225,000
連合会費	150,000	150,000	—
支払手数料	6,926	4,968	1,958
雑費	—	—	—
経常費用計	8,497,916	6,974,319	1,523,597
当期経常増減額	14,518,105	10,409,480	4,108,625
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取利息	1,740	1,937	-197
雑収入	120,918	114,000	6,918
経常外収益計	122,658	115,937	6,721
(2) 経常外費用			
法人税等	36	296	-260
経常外費用計	36	296	-260
当期経常外増減額	122,622	115,641	6,981
一般正味財産増減額	14,640,727	10,525,121	4,115,606
一般正味財産期首残高	48,712,270	38,187,149	10,525,121
一般正味財産期末残高	63,352,997	48,712,270	14,640,727
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付財産	—	—	—
固定資産受贈益			
基本財産受贈益	—	—	—
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	—	—	—
指定正味財産期首残高	4,000,003	4,000,003	—
指定正味財産期末残高	4,000,003	4,000,003	—
III 正味財産期末残高	67,353,000	52,712,273	14,640,727

公益財団法人鷹山保存会 第5期 正味財産増減計算書（内訳書）  
自2019年4月1日 至2020年3月31日

（単位：円）

科目	公益事業	公益事業に 準ずる事業	法人会計	法人計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息				
基本財産配当金				
特定財産運用益				
特定財産受取利息				
事業収益				
出賃子収益	1,552,680			1,552,680
販売事業収益	2,818,150	886,000		3,704,150
受取補助金				
受取地方公共団体補助金				
受取寄付金	17,759,191			17,759,191
雑収入				
経常収益計	22,130,021	886,000		23,016,021
(2) 経常費用				
事業費				
販売事業原価	3,145,297	496,340		3,641,637
通信費	80,624			80,624
租税公課	5,150			5,150
臨時雇賃金				
福利厚生費			322,996	322,996
旅費交通費	361,280			361,280
消耗品費	1,594,726			1,594,726
印刷費	70,053			70,053
寄付金	122,438			122,438
交際費	43,912			43,912
減価償却費	479,916			479,916
町内施設費用				
賃借料	10,858			10,858
謝礼金				
運搬費				
巡行費用	1,382,400			1,382,400
衣装代	225,000			225,000
運送金	150,000			150,000
支払手数料	6,926			6,926
雑費				
経常費用計	7,678,580	496,340	322,996	8,497,916
当期経常増減額	14,451,441	389,660	-322,996	14,518,105
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取利息			1,740	1,740
雑収入	120,918			120,918
経常外収益計	120,918		1,740	122,658
(2) 経常外費用				
法人税等			36	36
経常外費用計			36	36
当期経常外増減額	120,918		1,704	122,622
一般正味財産増減額	14,572,359	389,660	-321,292	14,640,727
一般正味財産期首残高				48,712,270
一般正味財産期末残高				63,352,997
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金				
受取寄付財産				
固定資産受贈益				
基本財産受贈益				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	4,000,003			4,000,003
指定正味財産期末残高	4,000,003			4,000,003
III 正味財産期末残高				67,353,000

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 棚卸資産の減価償却の方法

総平均法に基づく原価法を採用しています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産

定率法を採用しています。

#### (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

##### ①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によって計上しています。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次の通りである。

(単位：円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
鷹山掛軸	3,000,000	-	-	3,000,000
鷹山御神体	1,000,000	-	-	1,000,000
山基礎組一式	3	-	-	3
曳山懸装品	1,500,000	-	-	1,500,000
小 計	5,500,003	-	-	5,500,003
特定資産				
山鉾建設目的資金	35,739,524	17,109,171	-	52,848,695
祭具 *1	1,019,790	-	407,916	611,874
小 計	36,759,314	17,109,171	407,916	53,460,569
その他固定資産				
工具器具備品*1	144,000	-	72,000	72,000
建設仮勘定	420,000	-	-	420,000

小計	564,000	-	72,000	492,000
合計	42,823,317	17,109,171	479,916	59,452,572

\*1 当期減少は、減価償却費の計上によるものです。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
鷹山掛軸	3,000,000	3,000,000	0	0
鷹山御神体	1,000,000	1,000,000	0	0
山基礎組一式	3	3	0	0
曳山懸装品	1,500,000	0	1,500,000	0
小計	5,500,003	4,000,003	1,500,000	0
特定資産				
山鉾建設目的資金	52,848,695	0	52,848,695	0
祭具	611,874	0	611,874	0
小計	53,460,569	0	53,460,569	0
合計	58,960,572	4,000,003	54,960,569	0

### 4. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

当期に受け入れた補助金はありません。

## 付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しております。

2. 引当金の明細

該当ありません。

## 財産目録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	当期末残高	
(流動資産)	普通預金	京都銀行三条支店	運転資金	6,737,733	
	棚卸資産	(株)山音	授与品の販売	1,252,683	
流動資産合計				7,990,416	
(固定資産) 基本財産	鷹山掛軸 *1	(株)山音	公益目的保有財産	3,000,000	
	鷹山御神体 *1	衣棚町鷹山保存会	公益目的保有財産	1,000,000	
	山基礎組一式*1	(株)安井奎工務店	公益目的保有財産	3	
	曳山懸装品	(株)KALIBEL	公益目的保有財産	1,500,000	
	特定資産	山鉾建設目的資金			
		普通預金	京都銀行三条支店	山鉾建設資金(資産取得資金)	18,953,711
		定期預金	京都銀行三条支店	山鉾建設資金(資産取得資金)	15,003,000
		ゆうびん貯金	ゆうちょ銀行	山鉾建設資金(資産取得資金)	18,891,984
	祭具	日和神楽屋台	(株)安井奎工務店	公益目的保有財産	119,070
		囃子方鉦	(株)山音	公益目的保有財産	492,804
その他資産	太鼓用収納箱	安井奎工務店	その他保有資産	72,000	
	建設仮勘定	末川設計事務所	その他保有資産	420,000	
固定資産合計				59,452,572	
正味財産合計				67,442,988	

\*1 内容は別紙の通り。

(別紙)

基本財産のうち、鷹山掛軸、鷹山御神体、山基礎組一式の内訳は、下記の通りである。

記

< 鷹山掛軸 (300 万円相当額) >

祇園會 太郎山人形寫生図幅

< 鷹山御神体 (100 万円相当額) >

木彫胡粉彩色首 (鷹負殿)	1	京都市指定有形民俗文化財
木彫胡粉彩色首 (樽負殿)	1	京都市指定有形民俗文化財
木彫胡粉彩色首 (犬遣殿)	1	京都市指定有形民俗文化財
箱	1	蓋に「御首箱」と記載
木彫胡粉彩色腕 (鷹負殿)	2 (一対)	京都市指定有形民俗文化財
木彫胡粉彩色腕 (樽負殿)	2 (一対)	京都市指定有形民俗文化財
木彫胡粉彩色腕 (犬遣殿)	2 (一対)	京都市指定有形民俗文化財
箱	1	蓋に「御手箱」と記載
木彫上腕 (鷹負殿)	2 (一対)	
木彫上腕 (樽負殿)	2 (一対)	
木彫上腕 (犬遣殿)	2 (一対)	
板枳組物胴 (鷹負殿)	1	
板枳組物胴 (樽負殿)	1	
板枳組物胴 (犬遣殿)	1	
箱 (板枳組物胴)	1	
木彫胡粉彩色鷹	1	
餌飼棒	1	
箱 (鷹)	1	
黒漆塗木瓜紋蒔絵角樽	1	
箱 (指樽)	1	
木彫胡粉彩色犬	1	
箱 (犬)	1	
着付綿入小袖 (鷹)	1	
袴 (鷹)	1	
狩衣 (鷹)	1	
掛衿 (鷹)	1	
着付小袖 (樽)	1	

直垂袴（樽）	1
白木綿地抱鸚鵡墨摺文直衣上（樽）	1
同 共切当帯（樽）	1
萌葱緞子掛衿（樽）	1
着付綿入小袖（犬）	1
袴（犬）	1
直垂上着（犬）	1
同 共切当帯（犬）	1
萌葱色掛衿（犬）	1
箱（人形衣装）	1
風折烏帽子（鷹）	1
竹編製入竜・矢（鷹の羽）	1
中啓（鷹）	1
侍烏帽子（樽）	1
侍烏帽子（犬）	1
木製漆塗人形飾台	1
粽の木型	1
人形組立の栓	1
小刀	2
金槌	1
糸巻	2（一對）
柳行李	1
＜鷹山基礎組一式＞	
車輪	4
車軸	2
櫓	1

以上